

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年08月26日

計画の名称	桐生市における安心して暮らせるまちづくりのための下水道整備（重点計画）													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度（5年間）											重点配分対象の該当	○	
交付対象	桐生市													
計画の目標	市民が安全で安心して暮らせるよう台風や集中豪雨被害への対策として、都市浸水被害軽減に資する施設整備を行う。													
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		262	A	262	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H30当初)	(H32末)	(H34末)
1	下水道における都市浸水対策の達成率を向上。 下水道による都市浸水対策達成率（％） ＝概ね5年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）／都市浸水対策を実施すべき区域の面積 2,467.9（ha）	35%	35%	35%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	桐生市	直接	-	管渠（ 雨水）	新設	広沢排水区他（A 1 - 1）	雨水渠 6 0 0 × 6 0 0 ～ 2， 2 0 0 × 2，2 0 0 mm L=9 3 2 m	桐生市	■	■	■	■	■	249	-	－	
	A07-002	下水道	一般	桐生市	直接	-	管渠（ 雨水）	新設	境野排水区他（A 1 - 2）	雨水渠 3，1 0 0 × 1，7 5 0 mm ～ 6 0 0 × 6 0 0 mm L=5 40m	桐生市						■	13		－
											小計							262		
											合計							262		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
目標値は、下水道による都市浸水対策達成率であり、客観的に算定される数値であることから、桐生市により達成状況を検証し評価を行った。	令和6年7月
	公表の方法 桐生市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道による都市浸水対策達成率が平成30年度当初現況値35%から令和4年末最終実績値35.1%に向上したことにより、都市浸水被害への対策に寄与した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和9年度に下水道による都市浸水対策達成率36%以上を達成することを目標として整備促進していく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策達成率（％）		
	最 終 目標値	35%	
	最 終 実績値	35%	